１　川の国埼玉はつらつプロジェクトとは

埼玉県では川に愛着を持ちふるさとを実感できる「川の国埼玉」の実現に向けた取組を一層推進するため、「川の国埼玉はつらつプロジェクト」を平成２８年度～令和２年度までの５年間という期間において実施することになりました。

「川の国埼玉はつらつプロジェクト」新河岸川については、新河岸川を整備、活用することで「地域の憩いの場の創出」や「新たな観光エリアの創出・回遊性の向上」に繋げることを目的としています。

２　整備計画について（資料１参照）

資料１をご参照ください。

３　令和元年度までの工事実施箇所

高沢橋エリア

【埼玉県施工】（資料２及び写真参照）

①階段護岸の新設　②擬木柵階段工２箇所　③擬木柵土留め
④透水コンクリート舗装　⑤玉石護岸、その他修繕工

上記工事により、河川内への誘導及び階段護岸を利用した休憩場所として活用できるとともに、歩きやすい水辺空間の創出を図りました。

地域で行われている灯籠流しにも活用できます。

【川越市施工】（写真参照）

高沢橋トイレ改修工事
①和式便器の洋式化　②多目的トイレの整備　③外装、床、内装の改修

上記工事により、利用しやすいトイレにするべく、清潔感の向上及びバリアフリーへの配慮を行いました。

東明寺・氷川神社エリア

新河岸川沿いの桜について

平成３１年３月２９日付で、川越市が占用者として、右岸側（志多町 8-7 付近～宮下町 1-17-46 付近）・左岸側（宮元町 4-17 付近～城下町８付近）の占用許可を取得しました。

今後は、桜の適正な維持管理及び更新計画について市関係課にて調整してまいります。

４　令和２年度以降の実施予定箇所

令和２年度　　：氷川神社エリア案内板の設置（川越市施工）

令和３年度以降：散策路整備（カラー舗装）などを予定

※令和３年度以降については、予算措置が行われるよう市関係課で調整してまいります。

川の国埼玉はつらつプロジェクト新河岸川整備計画

R2.4　資料１

●	羽根看板の設置
■	公衆トイレ整備
■■■■■	街路灯整備
■■■■■	散策路等整備
■■■■■	水路敷護岸修繕
✿	親水空間の整備
✿	修景整備（連携施策）

【計画概要（はつらつプロジェクト）】

【高沢橋エリア】・・・・整備目的：親水空間の創出

・階段形式護岸　・景観に配慮した護岸整備　・木柵修繕　・案内看板の設置　・元町公衆トイレの改築など

＜活用施策＞・・灯籠流しなど、地域での催事の開催場所として活用するとともに、菓子屋横丁に滞留する観光客を涼しげな水辺へ誘導し、新たな観光スポットを提供する。また、東明寺エリア（濯紫公園や東明寺などのスポット）や氷川神社エリア（氷川神社）への回遊路の起点としても活用。

【東明寺エリア】・・・・整備目的：回遊性機能の向上

・案内看板の設置　・回遊性向上のための街路灯の設置

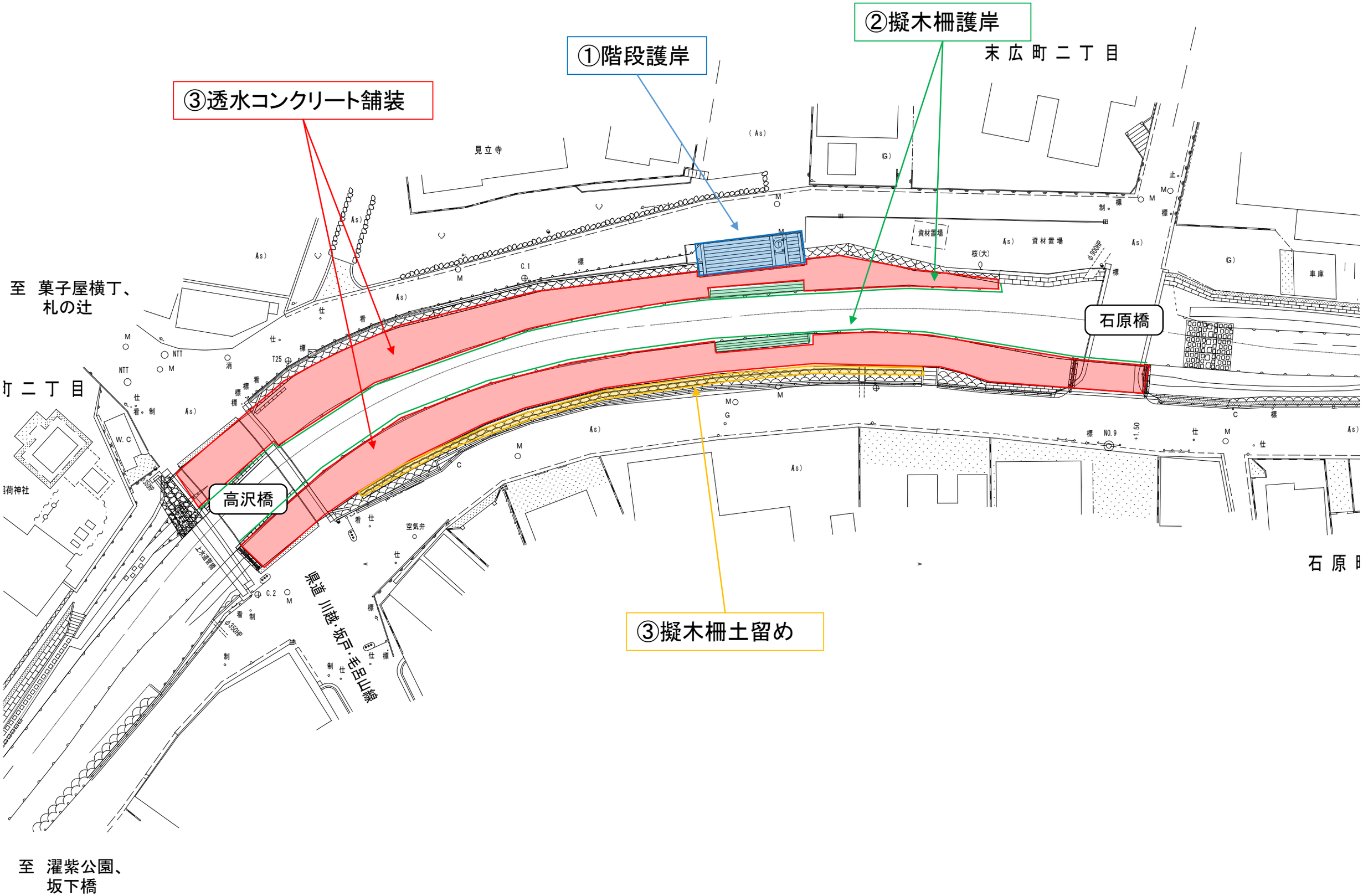
【氷川神社エリア】・・・整備目的：景観（連携施策）および回遊性機能の向上

・散策路の整備　・案内看板の設置　・休憩設備（ベンチ）の設置

＜活用施策＞・・歩きやすい空間（散策路）や休憩用のベンチを整備することにより、人の回遊を促す。また、「春の桜」以外にも、季節を感じられ、涼やかな水辺の散策を楽しめる仕組み（ソフト施策）を検討・実施することで、新河岸川沿いの回遊を促す。

川越市マスコットキャラクター
ときも

高沢橋エリア完成図


②擬木柵護岸
①階段護岸
③透水コンクリート舗装
末広町二丁目
見立寺
至 菓子屋横丁、
札の辻
石原橋
高沢橋
③擬木柵土留め
県道 川越・坂戸・毛呂山線
至 濯紫公園、
坂下橋

【埼玉県施工：河川内護岸等の整備】

①階段護岸

②擬木柵護岸

③擬木柵土留め

④透水コンクリート

【川越市施工：高沢橋トイレ改修工事】

①和式便器の洋式化

②多目的トイレ

③床タイル、内装

④外観写真